



中国から到来した神農氏

(連載2) 順天堂大学医史研究室非常勤助手 陶 恵寧

神農氏は中国では、人間の医学・薬学・農業・商業・音楽などの元祖とみなされ、黄帝と同様に、「人文始祖」と言われる。

医薬の神様

神農氏は大昔、多くの人々が病気に冒され、苦しんでいるのを見て、非常に憂い、穀物が人間の健康と深く関わることから、草類の実と茎も人間の疾病を治すはずだ、と考えた。そこで、各地からあらゆる草木を集めた。

生薬の特性を掌握するため、それを一つずつ、毒か薬か、どんな味がするかを自分の舌で調べた。すべて試し尽くした上、体に良い植物と悪い植物を判別した。『淮南子・修務訓』に「神農氏が民衆に教えて、百草を嘗めて、泉の水を味見して、そのとき、一日に七十回の毒に当たったこともある、これで医学を興した」という記事がある。

このことから、神農氏が薬物(生薬)の最初の発見者および医薬の元祖といわれる。

中国の昔の薬局では、濃い眉毛をして、ニコニコして、腰に木葉を巻き、草薬を手に入れている神農氏の画像がよく飾られていた。

1974年、中国山西省応県佛宮寺で発見された神農氏の画像は、縦54センチ、横34.6センチ、周囲を黒い枠で飾ってある彩色画である。画には丸い顔をして、はだしで、おなかを出し、獣の皮を被り、草の葉の衣装を身に巻き、竹のかごを背負い、霊芝を持ち、山野を走っている姿が描かれている。



夏期スクーリングに参加して

通信教育コース 莊加 ふみ子(岐阜県)

7月24日からの3日間はあっという間に終わってしまいました。出発の前の夜は私にはめずらしく心配でほとんどウトウトとしか眠れませんでした。結果的には何の心配もなく有意義に過ごすことができました。料理をすることが好き、仕事から(薬剤師)テレビ、雑誌などの本当だろうか疑問になるようなものではなく、すじの通った食事指導ができたというところで薬膳を学んでみようかと通信をはじめました。漢方や医療関係の人が多いのかと思っておりましたが若い人、主婦、色々な方が勉強したいという思いが集まっておりました。おどろきました。又、自分も遠いつもりで参りましたが、九州、北海道などの方も参加なさっているのにびっくりしました。

劉先生の講義はとても解りやすく楽しいお話も含めていただき、東京まで出かけたかがあります。中医学は哲学であり、文学ですという言葉と説明は私の中医学を勉強する中でのモヤモヤした気持ちをふきとばしてくれました。納得です。実習も手際良く又、とてもおいしく見た目もきれいで日々の生活の中のものとも離れてなく身近に思えるものでした。年齢も仕事も動機もちがう人が集まって学ぶ素敵なことだと思いました。腎の力も脾の力も衰えを感じはじめた私ですが、無事卒業し試験を受けられるようがんばります。又、皆様にお会いできるのを楽しみにしております。

2010年 年間予定

- 1月 28,29,30日**
冬期スクーリング
- 2月 14,23日**
11期生 実力テスト(場所:本草薬膳学院)
- 2月または3月(予定)**
11期生・通信生卒業式(場所:本草薬膳学院)
- 3月 12,13,14日**
国際薬膳師(士)試験対策特別講座
(場所:情報オアシス神田)
- 4月 13日 期中薬膳師コーススタート**
13期 土日コース(毎月第2土日曜日)
13期 平日コース(毎月第1・3火曜日)
- 4月 17,18日**
国際薬膳師(士)資格認定試験
(場所:情報オアシス神田)
- 5月 25~29(予定)**
国際薬膳師(士)合格証書授与式
(場所:北京中医薬大学)
- 未定**
国際中醫師資格認定試験
(場所:本草薬膳学院)
- 7月 23,24,25日(予定)**
夏期スクーリング(通信生対象)
(場所:本草薬膳学院)
- 9月 19日**
12期生 実力テスト(場所:本草薬膳学院)
- 10月 14日 期中薬膳師コーススタート**
14期 土日コース(毎月第3土日曜日)
- 10月 下旬(予定)**
12期・通信生卒業式(場所:本草薬膳学院)

『一語でわかる中医学用語辞典』出版されました

皆様のご要望にお答えした中医学初心者の方にもわかりやすい用語辞典が源草社より出版されました。コンパクト(四六判)なので携帯にも便利です。是非、勉強にお役立て下さい。尚、学院では3,600円で販売しております(送料着払い)。学院に立ち寄られた際にどうぞお求め下さい。



本草つうしんは在校生に送付しております。卒業後も購読をご希望の方は有料になりますので、お問い合わせ下さいませようお願いします。

